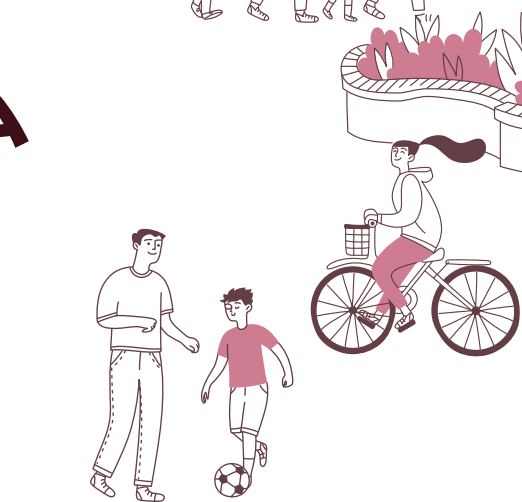




履修証明プログラム 募集要項 2026-2027



帝塚山学院大学

プログラムの目的

帝塚山学院大学履修証明プログラム^(※)「ウェルビーイング共創プログラムー組織と地域のためのウェルビーイングデザイン実践ラボ」は、堺・泉北地域を主なフィールドに、ウェルビーイングの視点から組織や地域の課題を捉え直し、解決に必要な知識とスキルを協働的学びの中で身につけるプログラムです。

これからの社会に求められる「ウェルビーイング共創人材」として、組織や地域で新たな価値を生み出し、よりよい社会づくりに貢献できる人材の育成をめざします。

※履修証明プログラムは、学校教育法に基づき、大学が社会人等を対象に編成する体系的な教育プログラムです。本プログラムでは、所定の要件を満たした方に対し、帝塚山学院大学が履修証明書を交付します。

プログラム概要

本プログラムは全 60 時間の学修で構成します。講義・演習・対話・実践を通して、受講者一人ひとりが、組織や地域の課題を整理し、多様な人と協働しながら、ウェルビーイングの向上につながる企画を立案・実践できる力を養います。

第一部・第二部・第三部のプログラムごとの受講も可能で、関心や目的に応じて学ぶことができます。

区分	概要	時間
第一部プログラム 全 6 回	多様化し拡大するウェルビーイングの概念を整理し、最先端のウェルビーイングの理論と実践を、講義と演習を通して学びます。個人のウェルビーイングからスタートし、組織や地域のウェルビーイングにも関心を広げ、以降のプログラムでの実践的な学びにつながる問題意識を醸成します。	15 時間
第二部プログラム 全 6 回	ウェルビーイング実践に必要なチームビルディングやリーダーシップを身につけるとともに、ウェルビーイング共創の実践事例を題材に、多様な視点を持つ参加者間のディスカッションを通して、自身の課題や実践に活かすヒントを得ます。	15 時間
第三部プログラム 全 6 回 + 個別コーチング 個別コンサルティング	組織や地域のニーズを的確に把握し、それに基づく実行可能な企画の立案から、資金計画、情報発信、参加者の巻き込み方までを実践的に学びます。自身のテーマを、プロコーチによる個別コーチングと専門家によるコンサルティングを通してブラッシュアップし、ウェルビーイング向上につながる取組を持続可能な形で展開する力を養います。	30 時間

※第三部プログラムは、第一部・第二部での学びを踏まえ、実践的な企画立案・実践に取り組むプログラムです。学びを具体的な取組につなげたい方には、第三部まで継続して受講いただくことをおすすめします。

修了後の姿

本プログラムを通して、次のような力を身につけることができます。

- ・ウェルビーイングの視点から、自身の職場や地域の課題を捉え直すことができる。
- ・組織や地域のニーズを整理し、実行可能な企画として形にすることができる。
- ・チームビルディング、リーダーシップ、心理的安全性などの考え方を活かし、多様な人と協働しながら取組を進めることができる。
- ・学びを自身の成長にとどめず、職場や地域におけるウェルビーイング向上の取組へとつなげることができる。

■ 修了後の学びと実践を支えるフェロー制度

修了後も、多様な仲間とつながりながら学びと実践を継続できる仕組みとしてフェロー制度を設ける予定です。本プログラム修了者のうち、修了後も継続して学びや実践活動に取り組むなど、所定の要件を満たした方を「帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創フェロー（仮称）」として登録します。

フェロー登録者は、交流会、実践報告会、成果発表会、共創ハブ主催講座や関連イベントへの案内、泉ヶ丘駅 commons を活用した活動・発信機会などを通じて、修了後も学びと実践を継続し、自身の取組を発展させることができます。

また、その称号を名刺やプロフィール等に記載し、自身の学びや実践活動を発信することができます。

募集要項

■ 1. 履修資格・対象者

<履修資格>

本プログラムを履修できる方は、大学入学資格を有する満 18 歳以上の社会人で、ウェルビーイングや地域社会における共創活動に関心を持ち、本学が受講を認めた方とします。大学卒業資格の有無は問いません。

<対象者>

組織や地域における課題の解決や新たな価値の創造に関心を持ち、多様な人々と学び合いながら実践に取り組む意欲のある方を対象としています。

- ・自治体等で、地域共創、住民参加型事業、まちづくり等を担当している方
- ・企業等で、地域連携、CSR、人的資本経営、ウェルビーイング経営等を担当している方
- ・NPO、民間団体、地域団体等で、地域コミュニティや居場所づくりに取り組んでいる方
- ・健康、福祉、子育て、教育、地域経営等の分野で実践を行っている専門職の方
- ・管理職、リーダー層、中堅職員など、組織内で協働や新たな取組を進める役割を担っている方
- ・地域で新しい活動やプロジェクトを立ち上げたい方
- ・自身の経験や専門性を、地域課題の解決や社会貢献につなげたい方
- ・セカンドキャリアや学び直しを通じて、地域や社会との新たな関わりを考えたい方

■ 2. 募集人数

各部 24 名

※出願者数が最少開講人数（10 名）に満たない場合は、開講しないことがあります。

※定員を超える出願があった場合は、出願内容を確認のうえ受講者を決定することがあります。

■ 3. 履修期間

本プログラムは第一部・第二部・第三部で構成されており、各部ごとに履修期間を設けています。各部は単独で受講することができます。

区 分	期 間 (予定)
第一部プログラム	2026年9月～12月
第二部プログラム	2027年1月～3月
第三部プログラム	2027年5月～9月

■ 4. 受講場所

帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創ハブ 泉ヶ丘駅commons
〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台 1-2-3 泉ヶ丘ひろば専門店街 2 階
(南海泉北線「泉ヶ丘駅」から徒歩約3分)

※講義回は、対面参加に加え、リアルタイム配信で実施します。また、講義回については原則として録画を行い、復習用や欠席時の学修支援を目的として、一定期間録画配信を行います。

※演習・実践活動・発表等については、対面での参加を原則とします。実践活動の内容により、地域施設や協力団体等で実施する場合があります。



泉ヶ丘駅commons
パンフレット

■ 5. 授業時間

原則として、社会人が参加しやすい時間帯（月曜夜間、土曜、日曜、祝日）に開講します。講義・演習・実践の内容により、時間帯が異なる場合があります。詳細な日程については、受講許可者に別途通知します。

■ 6. 受講生の身分

本プログラムの履修生は、「帝塚山学院大学履修証明プログラム履修生」として取り扱います。履修生は、本プログラムの履修に必要な範囲において、本学が認める施設・設備等を利用することができます。

- ・ 帝塚山学院大学 図書館（ナレッジcommons）
- ・ 帝塚山学院大学 食堂（ダイニングcommons）
- ・ 帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創ハブ 泉ヶ丘駅commons

ただし、次の点にご留意ください。

- ・ 本学の正規学生としての学籍は有しません
- ・ 学位取得を目的とするものではありません
- ・ 通学定期券の発行対象とはなりません
- ・ 学生割引等の対象とはなりません
- ・ 本プログラム受講に伴う本学での保険加入は行いません

■ 7. 修了要件

各プログラムについて、次の要件をすべて満たし、本学が修了に必要な学修成果を修得したと認めた方を、各プログラムの修了者として認定します。

- ・各プログラムの総授業時間数の3分の2以上に出席していること
- ・本学が指定する課題を提出していること
- ・本学が指定する発表または成果報告を行っていること

■ 8. 履修証明書およびオープンバッジ

本プログラムは、学校教育法に基づく履修証明プログラムです。第一部プログラム、第二部プログラムおよび第三部プログラムのすべてを修了し、本学が定める要件を満たした方には、履修証明書を交付します。また、各プログラムで修得した学修成果を可視化し、職場や地域での活動、キャリア形成等に活用できるよう、オープンバッジを発行します。各プログラム単独で修了した方にも、当該プログラムの修了を証明するオープンバッジを発行します。

■ 9. 帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創フェロー制度（仮称）

修了後も多様な仲間とつながりながら学びと実践を継続できる仕組みとして、「帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創フェロー制度（仮称）」を設ける予定です。フェロー制度は、本プログラムで得た学びや実践を一過性のものにせず、修了後も地域や職場で継続的に活かしていくための仕組みです。所定の要件を満たしたフェロー登録者は、名刺やプロフィール等に「帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創フェロー（仮称）」の称号を記載することができます。

フェロー登録者には、次のような学びと実践の機会を予定しています。

- ・本学教員や実践者、修了生同士との継続的な交流
- ・フェロー交流会、実践報告会、成果発表会への参加
- ・共創ハブ主催講座や関連イベントの案内
- ・地域・企業・行政等とのネットワーク形成
- ・実践事例や活動成果の共有
- ・泉ヶ丘駅コモンズを活用した活動・発信の機会

これらの機会を通じて、修了後も自身の取組を振り返り、育て、地域や職場での実践へとつなげていくことが期待されます。

■ 10. 出願期間

出願は、本学所定のオンライン出願フォームにより受け付けます。期間内にオンライン出願が完了したものを有効な出願として取り扱います。定員を超える出願があった場合は、出願内容を確認のうえ、受講者を決定することがあります。

区 分	出 願 期 間
第一期募集（早期出願）	2026年7月11日（土）～2026年7月26日（日）
第二期募集（通常出願）	2026年7月27日（月）～2026年8月20日（木）

■ 11. 出願方法

出願は、本学所定のオンライン出願フォームにより受け付けます。期間内に、本学ホームページに掲載する出願フォームへ必要事項を入力してください。出願時点では、原則として証明書類等の必要書類提出は不要です。

<受講許可後の提出書類>

受講を許可された方には、受講料の納入方法、納入期限、オリエンテーション日程等とあわせて、必要書類の提出方法をご案内します。本学が指定する期日までに、次の書類を提出してください。

- ①最終学歴の卒業（修了）証明書の原本
- ②顔写真のデータ
- ③割引制度の適用を希望する場合は、対象者であることを確認できる書類または情報
- ④その他、本学が必要と認める書類

※ 指定期日までに受講料の納入または必要書類の提出が確認できない場合は、受講許可を取り消すことがあります。

※ 提出内容に虚偽または重大な不備が判明した場合は、受講許可後であっても許可を取り消すことがあります。

■ 12. 選考方法

オンライン出願フォームの入力内容に基づき、総合的に確認のうえ、受講者を決定します。必要に応じて、面談を実施する場合があります。なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

■ 13. 選考結果通知

選考結果は、電子メールにより通知します。受講を許可された方には、受講料の納入方法、必要書類の提出方法、今後の日程等をあわせてご案内します。

■ 14. 受講料

受講料の納入方法および納入期限は、受講許可後に別途通知します。本学の都合により開講を中止する場合を除き、既納の受講料は返還しませんので、ご了承ください。

区 分	帝塚山学院 コミュニティ割引	第一期募集 (早期出願)	第二期募集 (通常出願)
第一部プログラム	30,000 円	45,000 円	60,000 円
第二部プログラム	25,000 円	37,500 円	50,000 円
第三部プログラム	45,000 円	67,500 円	90,000 円
合計	100,000 円	150,000 円	200,000 円

※金額は全て税込み

<帝塚山学院コミュニティ割引対象者>

- ・ 帝塚山学院の教職員、卒業生及び在学生の保護者
- ・ 帝塚山学院大学の連携協定先の関係者
- ・ 帝塚山学院大学サポーターズ企業の関係者
- ・ 2025 年度 帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創ハブ リカレント教育プレプログラム受講者
- ・ その他本学が認める者

■ 15. 受講辞退および受講料の返還

受講許可後に受講を辞退する場合は、速やかに本学までご連絡ください。納入済みの受講料は原則として返還しません。ただし、本学の都合により開講を中止する場合はこの限りではありません。また、受講開始後の途中辞退、欠席、履修中止等による返還は行いませんので、ご了承ください。

■ 16. 個人情報の取扱い

出願時に取得した個人情報は、本プログラムの選考、運営、修了認定、履修証明書およびオープンバッジの発行、ならびに本学からの関連案内にのみ使用します。取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、本人の同意なく第三者へ提供することはありません。

■ 17. 写真・動画等の取扱い

本プログラムでは、講義、演習、実践活動、成果発表会等の様子を写真または動画で記録する場合があります。記録した写真・動画等は、本学の広報媒体、事業報告、教育研究活動の記録に使用するほか、講義回については、復習および欠席時の学修支援を目的として、一定期間配信します。なお、広報等に使用する場合は、個人が特定される写真・動画等の取扱いに十分配慮します。

■ 18. 実践活動に関する留意事項

第三部では、地域や組織と関わる実践活動を行う場合があります。参加者は、活動先のルールや社会的マナーを遵守してください。また、活動を通じて知り得た個人情報や非公開情報については、本人または関係者の同意なく第三者へ提供・公開しないでください。

■ 19. その他

- ・履修にあたっては、本学の諸規程および本プログラムの運営方針を遵守してください。
- ・勤務先等との調整は各自で行ってください。
- ・講義や演習でパソコン等を使用する場合があります。
- ・オンライン受講時に必要な通信環境等は各自でご準備ください。
- ・天候、災害、講師都合その他やむを得ない事情により、日程、内容、講師、実施方法等を変更する場合があります。

■ 20. お問い合わせ先

帝塚山学院大学 社会連携機構事務室 履修証明プログラム担当

〒 590-0113 大阪府堺市南区晴美台 4-2-2

TEL : 072-247-4567 E-mail : osoc@tezuka-gu.ac.jp

受付時間：平日 9:00 ~ 16:50 (土日祝および大学休業期間を除く)

よくある質問 (FAQ)

Q どのような人が対象ですか？

A 大学入学資格を有する満18歳以上の社会人で、ウェルビーイングの視点を職場や地域での実践に活かしたい方を対象としています。自治体職員、企業社員、NPO・地域団体関係者、教育・福祉・医療分野の専門職の方をはじめ、地域や職場で新しい取組に挑戦したい方も歓迎します。

Q 堺・泉北地域以外の人でも受講できますか？

A はい。お住まいの地域にかかわらず受講いただけます。本プログラムでは堺・泉北地域を主なフィールドとして学びますが、学びの内容は他の地域や職場、団体での実践にも活かすことができます。

Q 専門知識がなくても受講できますか？

A はい。ウェルビーイングや地域共創について初めて学ぶ方でも受講いただける内容です。講義・演習・ディスカッションを通して、基礎から実践まで段階的に学ぶことができます。

Q 第一部・第二部・第三部はそれぞれ単独で受講できますか？

A はい。各部ごとにお申し込みいただけます。ご自身の関心や目的に応じて受講いただけますが、ウェルビーイングや共創の基礎から体系的に学びたい方には、第一部からの受講をおすすめします。また、学びを職場や地域での具体的な取組につなげたい方には、第三部まで継続して受講いただくことをおすすめします。第三部プログラムは、第一部・第二部での学びを踏まえ、実践的な企画立案・実践に取り組む内容です。

Q 仕事をしながらでも受講できますか？

A はい。社会人の方の受講を想定し、主に月曜夜間と土日祝を中心に実施します。仕事と両立しながら学びを続けられるよう配慮したプログラム構成としています。

Q どのようなことが学べますか？

A ウェルビーイングの基礎理論から、組織や地域における実践事例、チームビルディング、リーダーシップ、心理的安全性、課題解決に向けた企画づくりまでを段階的に学びます。学んだ内容をもとに、地域や職場の課題を捉え直し、実践につながる企画を立案する力を身につけることを目指します。

Q 修了すると何がもらえますか？

A 第一部から第三部まで受講し、修了要件を満たした方には、学校教育法に基づく「履修証明書」を交付します。また、各部の修了ごとに、学修成果を可視化するデジタル証明として、オープンバッジを発行予定です。

Q 企業や自治体からの派遣受講は可能ですか？

A はい。人材育成や研修の一環として、企業・自治体・団体からの派遣受講も歓迎しています。

Q オンラインで受講できますか？

A 講義回は、対面参加に加え、ハイフレックス形式で実施します。また、講義回については原則として録画を行い、復習および欠席時の学修支援を目的として、一定期間配信します。ただし、演習・実践活動・発表等については、対面での参加を原則とします。

Q 欠席した場合はどうなりますか？

A 講義回については、復習および欠席時の学修支援を目的として、一定期間、録画配信を行います。ただし、履修証明書の交付には所定の出席要件があります。演習・実践活動・発表等については、対面参加を原則とします。



帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創ハブ

〒590-0113 大阪府堺市南区晴美台4-2-2 (社会連携機構内)

TEL.072-247-4567 Mail:osoc@tezuka-gu.ac.jp



[大学HP]

本プログラムは、文部科学省及び日本私立学校振興・共済事業団「令和6年度 少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援」に選定された「堺・泉北地域のウェルビーイングを叶える社会共創拠点の構築と人材育成」事業の一環として実施します。